

# みのり



令和7年10月27日 発行者 小松崎 広幸

## 人権について正しく学ぶ ～「思いやりのある子」を育てる

第九小学校では、今年度は10/23(木)から11/12(水)までを人権集中学習期間として、特に「人権に関する正しい理解や人権擁護の意識の向上」を視点とした学習に取り組めます。人権教育は、日頃より、学校目標の「思いやりのある子」「だれにでもやさしい子」の育成をめざして、全教育活動を通して取り組んでいるところです。12/4(木)～12/10(水)「人権デー」の人権週間の啓発に向けて、道徳や学級活動等で学習を進めます。

その最初として10/23に人権集会を行いました。校長による講話とバースデーサークルや「負けるが勝ち」じゃんけんといった参加型人権アクティビティに4つの団ごとに取り組めました。そして「人権があるから当たり前自由で安心した生活が送れること」、「日常に潜む差別や人権侵害」に気付ける「人権感覚」を身に付けることが大切なことを学びました。また、代表委員から「ぽかぽかお手紙キャンペーン」実施のお知らせもあり、子どもたち同士が、互いのよさを認め合い、よりよい友達関係を築ける取組も始まりました。今後、人権に関する動画を視聴したり、日々の授業の中で人権について考えたり、これらの学習をもとに、標語を考えたりポスターを作成したり人権作文を書いたりします。



人権のお話

参加型人権アクティビティ

ぽかぽかお手紙キャンペーン

## 「明るく元気でたくましい子」を体現した運動会

10/18(土)、さわやかな風が心地よい秋晴れの天気にも恵まれ、日頃より大変お世話になっている区長協議会の皆様、学校運営協議会委員、保護者、地域の方々など多くの皆様をお迎えし、運動会を開催することができました。子どもたちは「真剣勝負（マジバトル）九小だましい みんなにとどけ」のスローガンのもと、徒競走や遊競技、表現/ダンスにと、練習の成果を十分に発揮しました。また、本校は4つの団（鷹、鷲、隼、燕）対抗で6年生を中心としたリーダーが下級生をまとめ、団結・協力し、児童会発案種目「ボール渡し真剣勝負（マジバトル）」や開会式でのエール交換、各競技中の応援に楽しく一生懸命取り組みました。特に、「九小ソーラン2025」では、5、6年生の気合いの入った演技と声出しに加え、1年生から4年生までの一糸乱れぬ応援の声出しが響きわたり、九小児童が一体となった瞬間がありました。本校の校長になったことへの喜びと子どもたちへの誇りを感じました。また、本校伝統の八木節では八木節クラブ児童の演奏の中、保護者、地域の方々にもご参加いただき、盛り上げていただいたことについて感謝申し上げます。今後もこの経験を財産に、児童が成長してほしいと願っています。



一糸乱れぬ3.4年生表現      かわいい1.2年生ダンス      5.6年生 九小ソーラン      児童保護者地域一体の八木節

### 〈11月の主な行事予定〉

1日(土) ・ わたらせ交流会1日目	14日(金) ・ 3年地域文化財学習講師来校
2日(日) ・ わたらせ交流会2日目	5年食に関する指導
3日(月) ・ 文化の日	17日(月) ・ B4 13:00 下校(給食あり)
4日(火) ・ 2年町たんけん(足次駐在所)	市提案・代表授業
児童集会(図書委員会) SC 勤務	18日(火) ・ 体育集会
5日(水) ・ 3年消防署・警察署見学	19日(水) ・ 学校公開による振替休業日
4年,6年プラネタリウム見学	20日(木) ・ 児童集会「感謝の集い」
6日(木) ・ 集金日、コグトレ、青少年非行防止	22日(土) ・ 学校公開・地域防災訓練
健全育成標語優秀作品表彰	12:15 ごろ下校(引き渡し)
7日(金) ・ 防犯講話及び県警察音楽隊演奏会、	23日(日) ・ 勤労感謝の日
学校運営協議会(2)	24日(月) ・ 振替休日
10日(月) ・ 3年赤城神社見学	家庭学習集中期間(～11/30)
古紙アルミ缶回収日	25日(火) ・ 児童集会(給食委員会)
11日(火) ・ 4年足尾鉬毒事件に関する学習	・ 2年町たんけん(渡瀬駅)
団活動	26日(水) ・ 放課後子ども教室(4)
12日(水) ・ 2年町たんけん(渡瀬公民館)	27日(木) ・ 人権集会(作品発表)
13日(木) ・ 読み聞かせ(6)	28日(金) ・ 月曜時間割、3年B5 14:25 下校
	5年 SUBARU 工場社会科見学

### 館林商工高校とのコラボ企画：稲刈りと脱穀「千回こぎ」体験、販売のコツ学習

10/8(水)に稲刈りを行いました。今年度も、館林商工高校さんとのコラボ企画、2つの「しょうこう」連携による食文化の継承ということで、「商業科と工業科」の連携とともに「小学校と高等学校」との連携によって、深い学びと食文化の継承を行いたい、という高校さんからの呼びかけに、本校児童にとっても有意義な学びの場を提供できると昨年度から引き続き実施した企画です。稲刈りは例年通り、生産指導員さんのご指導のもと、保護者や地域の方のご協力をいただきながら5・6年生によって行われました。1年生から4年生も見学をしました。渡瀬保育園の年長児も見学に来てくれました。稲刈りを終えると、6年生が、工業科の生徒さん手作りの脱穀機「千回こぎ」で刈り取った稲を脱穀する体験をさせていただきました。

10/21(火)には、商業科の生徒さんから、わたらせ交流会で販売体験をする5年生向けに、販売・PRの基礎を教えてくださいました。お米を入れる袋に貼るPOPづくりにも挑戦しました。一人一人のオリジナルPOPの効果でどれだけ販売できるか、楽しみです。



